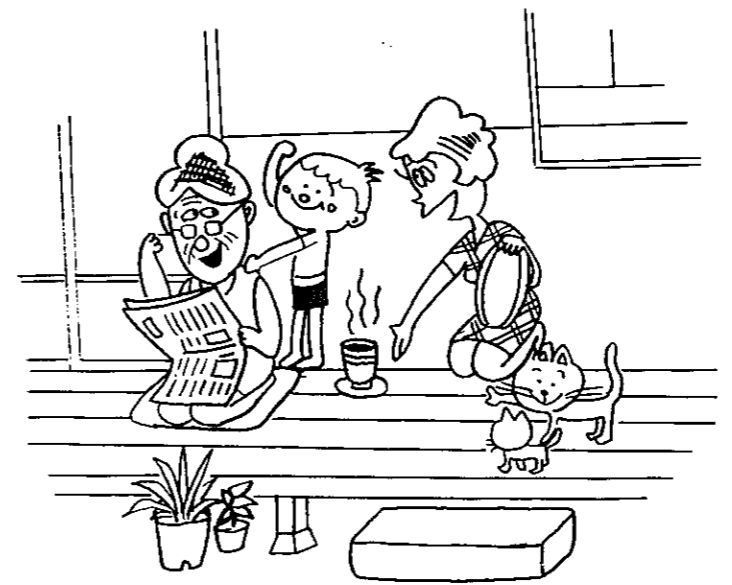


ぐちとお思いでしょうが……

敬老は——若いあなたが、お年寄りたちの日こそ考えていることを知ることから始まるのでは……。おりしも各地区で、敬老会の行事がさかに行われています。

「世間でよくある話」——こんな声をまぢでひろいました。

世間でよくある話



あなたにも
老いが……

長生きしたい

物がほしい、お金も……なんてちっけな夢。墓場まで持っていけるわけではない。
それより長生きしたいという生命の欲望のほうが強い。
老人医療費も、国で面倒みてくれ気をつかわずに医者にかかれるのがうれしい。
ただ、直っても退院したかららない老人がいるというけど、こりゃ家庭

に病巣があると思うネ。
だれだって楽にポッキリいきたいヨ。下の世話だって、嫁さんにしてもらうのはせつないさ。
でもね、年寄りにやさしくしてくれりゃ、その子どもたちが大きくなれば同じことをしてくれれると思うんだ……。

ばあちゃん似?

今の嫁は勤めから帰ってきてても母親という感情がないのかねえ。
子どもが泣いていてもいっこうにかまわない。産むだけで育てることを知らない。
三歳にもなれば、ばあちゃんに

似てくるんだってネ。
だってめんどうを見ているのは、おれだから——冗談だけども。

お互いが謙虚に

家も金も、みんな若いもんにかまかっている——。このごろ、しっかりしてきたようだ。
ただ、いくら責任を持たせても、若いものの気のつかないところは、カバーしている。
ようするに、お互いが謙虚にならなければいけないと思う。おもしろくないことを、腹にためておくことはよくない。うわべだけで非のうちどころのない嫁と姑じゃ、きれいな

愛情距離

年寄りとの別居問題について「スーパのさめない距離」ということばかりあります。
同居していても家族愛のない家庭では暮らしていく……。要は「スーパよりも愛情のさめない」ことが大切だと思うの。
ただ目に見える百斤とか、時間にして五分というように考えるのではなく、若い人たちに「老人との愛情は精神的な距離である」ことを知ってほしい。

孫に囲まれて

私には孫が二人います。若夫婦は孫と遊んでいる私を黙って見ています。
二人の子どもにとって、しつけのきびしい親ですが、私みたいな昔風の育て方にも、理解を持ってくれているのが一番うれしい。

Hさん(七二)

長寿番付

同年齢の方は生年月日順によりました
9/15現在

東					西				
横 綱	玉木 寅 蔵	同	新 村	横 綱	川 村	チヨノ	99	白 井	
大 関	小 林 ナカ	98	小 坂	大 関	中 沢 トメ	94	一 の 町		
関 脇	丸 山 ヤス	93	五 六 の 町	関 脇	石 口 アキ	93	四 ノ 野		
小 結	長 井 ユシノ	93	七 軒	小 結	九 山 タケ	93	中 山		
前 頭 1	中 野 タン	93	下 赤 浜	前 頭 1	高 橋 ミ子	93	瀬 ケ 通		
同 2	大 部 吉 蔵	93	魚 町	同 2	荳 原 イト	92	出 雲		
同 3	吉 田 マチ	91	上 大 塚	同 3	樋 口 ソミ	91	白 井		
同 4	風 間 広 吉	91	飾 岡	同 4	内 山 イハ	90	菱 潟		
同 5	水 本 弥 惣 八	90	下 塩 俣	同 5	高 地 ナヨ	90	菱 潟 新 田		
同 6	関 根 タツ	90	砂 押	同 6	渡 辺 ヨリ	90	上 茨		
同 7	中 野 ツル	90	下 赤 浜	同 7	星 キノ	90	三 河 野 原		
同 8	栗 田 漸 平	90	下 茨	同 8	石 沢 キヨ	90	下 赤 浜		
同 9	伊 丹 フミ	90	上 町	同 9	須 藤 文 吉	90	朝 捲		
同 10	田 中 ヨシ	90	戸 石 新 田	同 10	横 山 三 吉	90	西 三 島		
十 両	長 谷 川 長 三 郎	89	下 大 塚	十 両	田 部 又 次	89	上 野 本		
同 2	金 子 モセ	89	五 六 の 町	同 2	高 橋 ミヨ	89	沖 新 保		
同 3	風 間 タヒ	89	中 笠 巻	同 3	星 ソヨ	89	横 町 甲		
同 4	川 瀬 ツネ	89	桜 町	同 4	山 際 忠 太 郎	89	東 笠 巻		
同 5	野 口 ラキ	89	西 酒 屋	同 5	川 島 ツル	89	堀 掛		

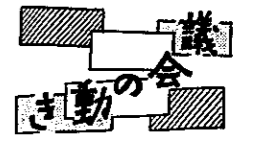


聞きたい 小学校の危険 校舎の改築 について

【学校教育課】 小学校十一か校のうち、耐力度調査によって危険校舎としてランクづけされているのは、新飯田小林、白根、大郷、鷺巻の各小学校です。

これらの危険校舎の改築についてはそれぞれの地域の諸事情を踏まえ、さらに財政事情を考慮して計画的にその解消を図っていきます。

（一父兄）



9月定例会

九月定例市議会が、九月二十日から開会され、一般会計補正予算、五十一年度ガス・水道事業会計決算の認定、契約の締結など八議案を審議し、二十八日閉会されました。可決された、おもなものをお知らせします。

議員定数が 30人から26人に

議員定数を三十人から二十六人に減らす「議員の定数を減少する条例」が可決され、五十四年四月に行われる選挙から実施されます。

これは、先の臨時市議会で設けられた「議員定数調査研究特別委員会」から提案されたものです。

一般会計に 七千八百万円を追加

一般会計予算歳入歳出に七千八百万八万六千円を追加。これにより予算総額は三十六億九百九十七万七千円となりました。

歳出のおもなものは、土木費四千七百七十二万六千円。ごみ・し尿処理費などの衛生費が千三百五十万、消防費五百五十四万九千円などとなっています。

都市下水路整備 今年度は三百二十パイを改良

都市下水路整備事業の幹線排水路改良工事の契約です。今年度は三百二十パイにわたって行われ、近藤工業株式会社と安達建設興業株式会社が、それぞれ入札しました。

なお、五十一年度ガス・水道事業会計決算の認定については、閉会中の継続審査となりました。